

① 序論

徳島県の人口は減少している。65歳以上の人口は増加し、高齢化が進行している。一方、生産年齢人口の減少による働き手の減少が起こっている。さらに、徳島県は「過疎法」に基づく、全県24市町村のうち14町村が過疎地域に認定されている。過疎化が進行している。

これから徳島県の人口はますます減少していくと考えられる。同時に過疎化も進行し、社会や経済がうまく機能しなくなると考えられる。



https://jp.gdfreak.com/public/detail/jp010050000001036201/1#google_vignette

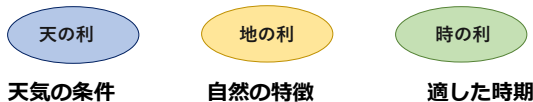
② 課題

徳島県の過疎化という社会課題の解決に自分たちの住む地域にできることは何か？

③ 研究方法

- ・ パソナグループへの訪問
- ・ インターネット

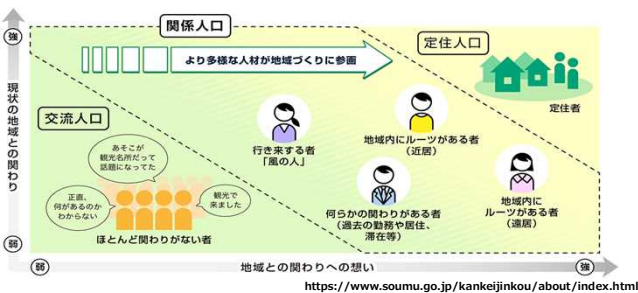
④ 結果



実際に私たちが訪問したパソナグループは天の利・地の利・時の利の3つを軸に事業を行っている。つまりパソナグループはその土地の特性を十分に理解している。

過疎化を解消させるためには人口を増加させる必要がある。まず関係人口を増加させることが、定住人口を増やすきっかけとなると考えた。

過疎化解消



関係人口とは？

関係人口とは、実際にその地域で定住しているわけではないが、なんらかの形で関わっている人たちのこと。

関係人口の増加を図ることで、自分たちの地域の魅力を他の地域の人たちにも知ってもらえる。

伝えていく徳島の魅力にはどんなものがあるか

【食】
すだち・鳴門金時・わかめ・しいたけ・阿波尾鶏・にんじん・レンコンなど

【観光】
鳴門の渦潮・祖谷のかずら橋・大歩危小歩危・牟岐のサンゴ礁など



こういった徳島の魅力を他の地域の人達に伝え、関係人口を増やすために、どんな事業が考えられるか。

私たちの考え

徳島の食や自然を生かした
キャンプコテージサービスの運営

山の自然: 神山・上勝・祖谷
海の自然: 鳴門・海部・牟岐
徳島にある自然を最大限に活かし、その土地ならではの魅力を発信する。

阿波尾鶏といった徳島の食材を提供するBBQサービス
徳島の食をBBQという形で知ってもらう。

まとめると・・・

過疎化を解決していくためには、関係人口を増やしていくことが重要である。
また、そのために徳島の特色を活かすことのできる事業が大切となってくる。

徳島の食や自然を活かして、関係人口を増やす

⑤ 考察

どのような事業であっても、自分たちが住む「徳島」という地域のことをしっかりと理解していなければならない。
徳島のことを理解し、徳島が持つ魅力や価値に気づいていく。

その価値や魅力を他の人たちに伝えていくことで、事業が起こり、過疎化が解消され、町が活性化されるのではないかと

⑥ 結論

徳島の過疎化を解消するには、徳島に関わる人達である関係人口を増やすため、事業を起こし雇用や利用によって徳島のことをもっと知ってもらえるようにする必要がある。

そのために私たちができることは

徳島の魅力や価値に目を向け、それらを多くの人たちに伝えて共有していくこと。

私たち一人一人が徳島の魅力について知ること、で、地方創生へとつながっていく。